

一般社団法人日本建築学会九州支部 3月支部役員会議事録

日時：2024年3月22日（金）15:00～17:00

場所：九州大学・西新プラザ・2階中会議室

出席者：趙世農支部長、吉岡総務幹事、末廣学術幹事、隈河会計幹事、島津常議員、長総務幹事、  
大庭学術幹事、横須賀常議員、柿原常議員、伊地知事務員（順不同）

議事録担当：柿原

I. 前回議事録確認

1. 1月支部役員会議事録（案）（横須賀常議員） メールにて送付済み
2. 文化事業企画委員会議事録（案）（長総務幹事） メールにて送付済み
3. 2月幹事会議事録（案）（長総務幹事） メールにて送付済み  
>議事録（案）を確認し、確定した。

II. 審議事項

1. 2024年度九州支部通常総会について（吉岡総務幹事、長総務幹事）
  - ・スケジュールおよび役割分担について（吉岡総務幹事） 資料-1  
通常総会は対面、支部事業報告会・表彰式・講演会は対面＋ウェビナー 参考資料-1  
>資料に基づいて説明があった。  
新旧役員会、合同役員会は例年とおりに開催。作品賞記念講演会の件数（5件予定）は要調整。
  - ・ポスターについて（吉岡総務幹事） 資料-2  
>建築九州賞「作品賞」受賞一覧のリンクを設定済み。
  - ・懇親会について（吉岡総務幹事） 資料-3  
>ケータリングサービスの島川本店の方針で、スタッフ常駐が19:00までしか対応できないとのことだが、代りの業者も見当たらないことや、片付けと二次会対応は役割分担で対応可能であるため、例年通り島川本店に依頼。竹内会長との二次会は趙支部長を中心に段取り  
総会・懇親会には、新旧役員は是非参加いただきたい。  
動員については、九州の構造系を中心に呼びかけたところ20名弱が参加予定。
2. 2023年度事業報告：本部提出用（吉岡総務幹事） 資料-4, 参考資料-2
  - ・本部へ切4月3日（水）正午  
>資料に基づいて説明があり、一部情報の更新を含め、これを承認した。  
鹿児島大会の会計報告において、一部赤字事業が生じているため、支部基金の充当額変更の必要性について確認がなされたが、会計費目間の調整を伴うため、現状の通りとすることとした。
3. 建築九州賞「作品賞」について（末廣学術幹事） 資料-5  
>資料に基づいて説明があり、これを承認した。  
8作品が受賞しているため、記念講演会に全員出席される場合は調整が必要。
4. 2024年度講習会事業計画（案）について（吉岡総務幹事） 資料-6  
>資料に基づいて説明があり、これを承認した。
5. 2024年度事業計画案：総会資料用（長総務幹事） 資料-7, 参考資料-3  
>資料に基づいて説明があり、これを承認した。展示会については鹿児島支所では開催されない。
6. 2023年度九州支部長賞の選考について（吉岡総務幹事） 資料-8  
>資料に基づいて説明があり、これを承認した。27名が該当。
7. 2023年度建築九州賞「研究新人賞」の選考について（末廣学術幹事） 資料-9  
>資料に基づいて説明があり、これを承認した。  
現時点2名の推薦者は承認。3/22締切。追加推薦分は内容を確認のうえ5/25に表彰。

8. 2023 年度建築九州賞（業績賞，研究新人賞，作品賞，功労賞）の表彰状について（吉岡総務幹事）  
2020 年度：フレーム・袋（9 個、無印良品）14,760 円、賞状ホルダー（8 個）6,969 円、  
賞状 40 枚、アルバイト代:46,000 円、交通費：4,120 円、紙代：2,193 円  
＞志賀教授が窓口となり調整しているが、フレーム作成、発送作業等が大変なため、仕様の見直し  
や外注の方向性も含めて要調整。今後の担当についても、福岡支所を含めて今後の検討課題。
9. 2024 年度建築文化事業・親と子の都市と建築講座企画について（吉岡総務幹事、長総務幹事）  
・3月15日（金）までに本部事務局宛に提出 資料-10  
＞資料に基づいて説明があり、これを承認した。
10. 2024 年度常議員の担当について（長総務幹事） 資料-11  
＞資料に基づいて説明があり、これを承認した。
11. 熊本支所長の交代について（吉岡総務幹事） 資料-12  
・田中智之（熊本大学 教授）→ 本間里見（熊本大学 教授）2024 年 4 月 1 日～  
＞資料に基づいて説明があり、これを承認した。
12. 2024 年度日本建築学会作品選集支部選考部会委員（福岡）の交代について（末廣学術幹事） 資料-13  
＞資料に基づいて説明があり、これを承認した。
13. 日韓学術交流協定更新について（吉岡総務幹事） 資料-14  
＞資料に基づいて説明があり、これを承認した。  
調印は 2024 年 1 月だが、事業に関する Web ページの紹介には、2023 年から 5 年間と表記。
14. 後援依頼について（吉岡総務幹事） 資料-15  
・企画展「米軍ハウスのあった時代～あゝのころ、春日のまちにアメリカがあったⅡ～」  
(春日ベース・ハウスの会)  
・先進建設・防災・減災技術フェア in 熊本 2024（地域産業活性協会）  
＞資料に基づいて説明があり、これを承認した。
15. その他（吉岡総務幹事）  
・九州支部ホームページの Webpage について（趙支部長） 資料-16  
＞本部においては対応済みなので、九州支部から依頼があれば対応可能とのこと。九州支部として  
は、セキュリティ対策を行う方向で、本部担当者へ連絡し対応を依頼する（大庭幹事担当）

### Ⅲ. 報告事項

#### 1. 本部関係報告

- (1) 1 月・3 月理事会報告（趙支部長） 資料-17, 回覧-1  
＞資料に基づいて説明がなされた。
- (2) 第 3 回支部長会議報告（趙支部長） 資料-18  
＞資料に基づいて説明がなされた。

#### 2. 支部関係報告

- (1) 1 月・2 月の業務報告（吉岡総務幹事） 資料-19  
＞資料に基づいて説明がなされた。
- (2) 12 月・1 月・2 月の会計報告（隈河会計幹事） 資料-20  
＞資料に基づいて説明がなされた。フォーマットが一部異なる部分は差替えのうえ共有する。
- (3) 支部費等交付金について（隈河会計幹事） 資料-21  
2023 年度支部費精算，支部経営助成費，準会員還付金について  
＞資料に基づいて説明がなされた。
- (4) 2023 年度 63 回日本建築学会九州支部研究発表会について  
・研究者集会について（長総務幹事） 資料-22

＞資料に基づいて説明がなされた。

・研究報告集印刷の見積もりについて（末廣学術幹事）

＞3月末日締切であったが、委託業者に締切を早めるよう依頼をしたため、集計結果が送付された時点で支払い手続きを行う。発表題数が増えると手数料は変動（増加）するが、収入自体が増えているため、収支は良くなる方向。

(5) 2024年度全国大学・高専卒業設計展示会の開催日程について（吉岡総務幹事） 資料-23

＞資料に基づいて説明がなされた。

(6) 2023年度建築九州賞（研究新人賞）の選考方法（内規）について（末廣学術幹事） 資料-24

＞資料に基づいて説明がなされた。

(7) 第七回サムライ女子（建築家として生きる女性）に聞く（吉岡総務幹事） 資料-25

・「育ちあう場所をつくる」2月3日（土）

＞資料に基づいて説明がなされた。

(8) その他（吉岡総務幹事） 資料-26, 回覧-2

1) 寄贈図書

・Design Review 2023 記録誌

・建築基礎構造設計例集（日本建築学会）

・日本建築学会東海支部研究報告集第62号

・日本建築学会中国支部研究報告集「CDの廃止

＞資料を回覧し確認した。

2) その他の各種案内

・建築デザイン発表会（日本建築学会）

・「第30回福岡市都市景観賞」記念誌の送付（福岡市）

・先進建設・防災・減災技術フェア in 熊本 2023 開催結果報告書（地域産業活性協会）後援

・魚谷繁礼展「都市を編む」・講演会「都市の時間を重ねる」（TOTO ギャラリー・間）

・「第36回福岡県美しいまちづくり建築賞」お礼および作品集の送付（福岡県）

＞資料を回覧し確認した。

#### IV. 次回会議日程

##### 4月幹事会

日時：2024年4月23日（火）15:00～18:00

2023年度の会計及び会務監査会：14:00～14:50（調整中）

九州支部選挙管理委員会：14:50～15:00

場所：九州支部事務局会議室

2024年度九州支部通常総会、合同役員会及び新旧支部役員会

日時：2024年5月25日（土）10:30～

場所：九州大学西新プラザ

＞新旧役員の方は、対面での参加をお願いしたい。